



東北大学

2013年7月5日（金）

報道機関 各位

東北大学東日本大震災学生ボランティア支援室

7月6日（土）東北大学基礎ゼミ「震災復興とボランティア活動」企画発表会を開催

東北大学基礎ゼミ「震災復興とボランティア活動」におきまして、この度「基礎ゼミ『震災復興とボランティア活動』企画発表会」を実施することとなりました。

主に一年生の基礎ゼミ受講者が、ボランティアツアーの企画を発表し、夏休みに実施するツアーを選定する発表会となっております。

外部審査員4名と学内審査員3名による審査が行われるほか、一般来場者による投票も審査に反映されます。

ぜひ、取材に来ていただき、東北大学の新生が、どのように3年目の東日本大震災被災地に関わろうとしているのか、お聞きいただければ幸いです。

記

日時：2013年7月6日（土）13:00～16:00

会場：東北大学片平キャンパス エクステンション教育研究棟 201A 講義室

プログラム：

13:00～ 開会挨拶

13:10～ 基礎ゼミ受講者のボランティアツアー企画発表  
15分×5チーム（報告7分、質疑応答8分）

14:30～ 休憩（一般来客者投票）

15:00～ 表彰状授与（大賞、優秀賞、努力賞、一般共感賞）  
審査員講評

16:00 終了

司会：一般社団法人ワカツク 代表理事 渡辺一馬さん

外部審査員：

日本財団学生ボランティアセンター センター長 西尾 雄志 氏（審査委員長）

日本財団公益・ボランティア支援グループ公益チーム 柘方 瑞恵 氏

石巻仮設住宅自治連合推進会事務局 西本 健太郎 氏

ボランティアコーディネーター 中村 真菜美 氏

※一般来場可。参加費無料、事前申込不要

## [経緯]

東北大学の基礎ゼミとは主に1年生を対象に学生の学びを「受験中心型」から「大学での学び」へ転換させることを目的としたプログラムです。本年度は、極めて実践的なテーマとして、「震災復興とボランティア活動」（担当教員は法学部の米村滋人准教授、経済学部の西出優子准教授）をはじめ開講しました。授業実施にあたって、東北大学東日本大震災学生ボランティア支援室が全面的に協力しています。

22名の受講者はゴールデンウィークに実際に沿岸部でのボランティアツアーに参加し、その後、基礎ゼミの中で、他の東北大学生を参加対象としたボランティアツアーを、夏休み中に実施することを目指してチームごとに企画してきました。

受講生の中には、東北以外の地域から東北大学に来て、はじめて東日本大震災の被災地を訪問した学生もいれば、沿岸部に住んでいて被災経験を持つ学生もいます。こうした多様な背景を持つ新入生が5つのチームに分かれ、議論しながら自分たちで、日帰りや1泊2日のボランティアツアーを企画するのが、本授業の特徴になっております。

今回、実施するのはこの基礎ゼミ受講者が企画したボランティアツアーの企画を発表し、夏休みを実施するツアーを選定するための発表会となります。外部審査員4名と学内審査員3名により、基礎ゼミ受講者の5チームが考えた企画が審査されます。その際、一般来場していただいた方による投票も審査に反映されます。

女川町、南三陸町、多賀城市、七ヶ浜町、東松島市などをフィールドとして、内容も子どもへの学習支援から、仮設住宅での活動、漁業支援など多様な企画が発表されます。

(お問い合わせ先)

東北大学東日本大震災学生ボランティア支援室

代表：東谷 篤志

担当：藤室 玲治

TEL：022-795-7818

FAX：022-795-7771

E-mail：volu-s@bureau.tohoku.ac.jp